

鹿島小だより



学校ホームページ 中能登町立鹿島小学校

学校メールアドレス kashima_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

1月号

中能登町立鹿島小学校

TEL 76-1100

FAX 76-1088

校長 宮下 慶子

めざす児童像 自ら学びよく考える子(全力) 心豊かで思いやりのある子(協力)
ねばり強くたくましい子(持続力) 自ら考え 正しい価値に向かう子(自浄力)

災い転じて福と為す

令和6年も、よろしくお願ひします ～3学期は、0学期～

雪もなく、穏やかな青空のもと、新型コロナウイルス感染症による制約のないお正月をゆっくり楽しく過ごすことができると信じて迎えた新年1月1日に、未曾有の大地震が能登半島を襲いました。続く余震、断水など、不自由な生活を余儀なくされ、不安な日が続いています。住居が被害を受け、今なお避難所生活をされている方々もおられると聞いています。心からお見舞い申し上げます。

しばらくは、大きな地震が発生する可能性があるかと伝えられています。児童のみなさんは、十分に注意して登下校や家庭での生活を送ってください。

さて、3学期が始まりました。「3学期は、0学期」と言われます。来年度の新しい学年の準備期間でもあるからです。授業日を数えると47日です(6年生は43日)となります。最も短い3学期ではありますが**学年の総まとめをしていくと同時に進級するための心構えをつくっていく大切な3学期**といえます。自信をもって4月を迎えられるよう、子ども達には、一日一日を大切に充実した3学期を送って欲しいと思います。

教職員も次年度へつながる大切な時間であることを意識しながら、一丸となってがんばっていきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、ご支援ご協力をお願いいたします。

「災い転じて福と為す」という諺があります。これは、単に悪い出来事が良い状況に変化する(なる)という受け身的な捉えではなく、**窮地に立った時、禍(わざわい)を転じて福と為す(する)ように工夫や努力で、成功をおさめるという能動的な解釈**が本来あるようです。学期の変わり目、新年を迎えるに当たって、自ら強い決意や新たな気持ちで、目標を立てた人も多いと思います。自分の目標に向かって、今後の自分における様々なことが、好転していくような力強い歩みを続けてください。そして、その時、2学期の終業式で紹介した腰塚勇人氏の「5つの誓い」という言葉(右のイラスト)を大切にしたいものです。

「一生、寝たきり」と宣告されたが、奇跡の復活を成し遂げた中学校の元教師、**腰塚勇人氏**

ある人の言葉

5つの
ちか
誓い



2学期
終業式より



口は、人をはげまし
たり、感謝の言葉を
いうために使おう

耳は、人の言葉を
最後まで聴いてあげ
るために使おう

心は、人の痛みが
わかるために
使おう

手足は、
人を助ける
ために使おう

目は、人のよい
ところを見るために
使おう

オンライン健康観察 鹿島っ子の笑顔を確認しました。

1月10・12日、2～6年生の鹿島っ子たちと担任の先生がオンライン健康観察を行いました。無理のない範囲での実施でしたが、たくさんの鹿島っ子たちの笑顔を確認できました。1年生は、オクリンクでおえかきとメッセージの送信でした。かわいいイラストとメッセージが届きました。



音楽クラブ&有志 楽しかったね！ 「クリスマスコンサート！」



5年
小川さん
竹森さん

となりの
トトロ

カップス



4年
鈴木さん
曾我さん



6年
間口さん大谷内さん
領家さん



4年
林さん 大谷内さん
泉さん 木下さん



ジングル
ベル



みんなで
校歌を
大合唱

12月19日20日の昼休みに、音楽クラブと有志によるクリスマスコンサートが開かれました。2階多目的ホールは、本物(?)のコンサート会場さながらの盛り上がり。19日は、3年生の有志が、ピアノ演奏やリコーダーそしてカップス等の腕前を披露してくれました。最後は、みんなで「にじ」を楽しく歌いました。20日は、4~6年生が登場!ピアノ演奏やハンドベルの音色に癒されるひとときでした。「ジングルベル」「喜びの歌」など、クリスマスモードたっぷり。工藤先生のピアノと松村支援員さんのサクソによるクリスマスメドレーも素敵でした。最後に、鹿島っ子は、大好きな校歌を大合唱して大満足の笑顔でした。

1/15 書き初め大会、 真剣! 集中! 丁寧!



低中高学年別なわとびカードクリアー

2年 三野遙大

4年 車隆守 6年 泉凜太郎

6年 大根 麗



1年生	鉛筆で	4年生	明るいい心
2年生	鉛筆で	5年生	新しい風
3年生	友だち	6年生	将来の夢

1月15日(月)の始業式の後、全校で書き初めに挑戦しました。冬休み中に練習してきた成果を出そうと、どの児童も真剣に取り組んでいました。1年のはじめにあまり静かな気持ちで、真剣にものごとを行うことは、とても大切なことです。書き初めを通して、新しい年に対する鹿島っ子の気持ちが一筆一筆に込められ、どの児童も、2学期に初めて練習した時の字に比べて、とても上達していました。1月16日(火)から18日(木)まで「校内書き初め展示会」(16:00~17:30)を行っておりますので、ご家族の皆様、どうぞ鑑賞にいらしてください。審査結果は、次号の学校だよりでお知らせします。乞う、ご期待!